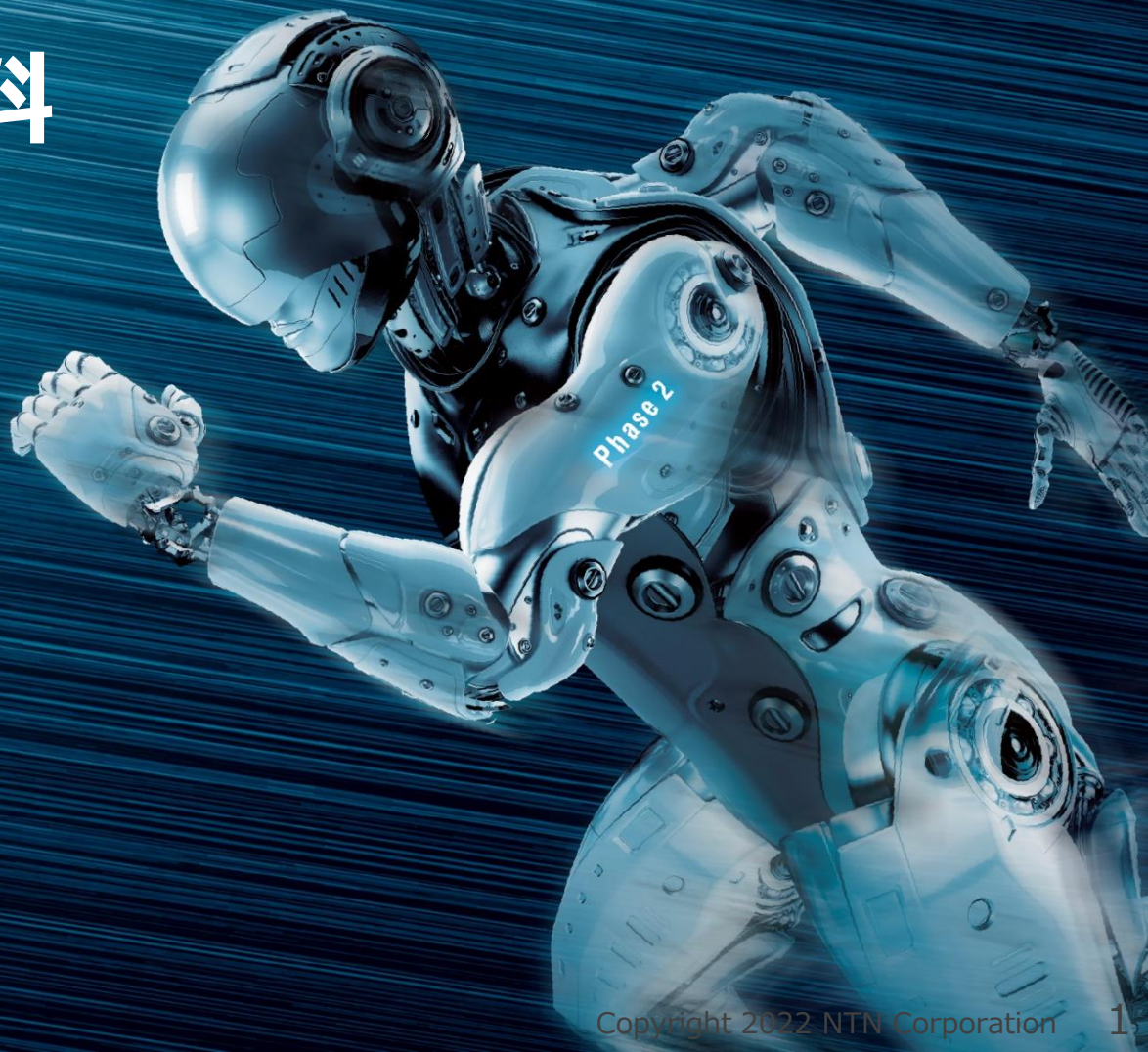


2022年3月期  
第3四半期  
決算説明会資料

NTN

Make the world **NAMERAKA**



2022年2月2日  
NTN 株式会社

## 2022年3月期 第3四半期（4-12月）の実績

◇売上高： **4,681億円**

・前年同期比**+686億円**の増収(除く為替**+483億円**)

◇営業利益： **25億円**

・前年同期比**+113億円**の増益(除く為替**+80億円**)

◇経常利益： **18億円**

・前年同期比**+127億円**の増益(除く為替**+92億円**)

◇親会社株主に帰属する四半期純利益： **△15億円**

・前年同期比**+118億円**の増益(除く為替**+93億円**)

◇棚卸資産： **2,071億円**、前期末比**+303億円**(除く為替**+260億円**)

◇フリーキャッシュ・フロー： **△49億円**、前年同期比**△28億円**の減少

## ②連結損益

(億円)	2021年3月期			2022年3月期			増減 対前年同期 ②-①		
	3Q 実績	4-12月 実績 ①	通期 実績	3Q 実績	4-12月 実績 ②	通期 見通し	合計	除く為替	為替
売上高	1,603	3,996	5,628	<b>1,623</b>	<b>4,681</b>	<b>6,300</b>	<b>686</b>	<b>483</b>	<b>202</b>
営業利益	35	△ 88	△ 31	<b>9</b>	<b>25</b>	<b>60</b>	<b>113</b>	<b>80</b>	<b>33</b>
(率)	(2.2%)	(△2.2%)	(△0.6%)	<b>(0.6%)</b>	<b>(0.5%)</b>	<b>(1.0%)</b>	<b>(2.7%)</b>		
経常利益	25	△ 109	△ 57	<b>1</b>	<b>18</b>	<b>50</b>	<b>127</b>	<b>92</b>	<b>35</b>
特別損益	△ 1	5	45	<b>10</b>	<b>9</b>	<b>30</b>	<b>4</b>	<b>4</b>	<b>△ 0</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	11	△ 133	△ 116	<b>△ 5</b>	<b>△ 15</b>	<b>20</b>	<b>118</b>	<b>93</b>	<b>24</b>
為替レート 1USD	104.5円	106.1円	106.0円	<b>113.7円</b>	<b>111.1円</b>	<b>109.9円</b>	<b>5.0円</b>		
1EURO	124.5円	122.3円	123.7円	<b>130.0円</b>	<b>130.6円</b>	<b>130.4円</b>	<b>8.2円</b>		

### ③地域別売上高

	2021年3月期			2022年3月期			増減		
	3Q 実績	4-12月 実績 ①	通期 実績	3Q 実績	4-12月 実績 ②	通期 見通し	対前年同期 ②-①		
(億円)							合計	除く為替	為替
日本	466	1,156	1,628	471	1,334	1,785	178	178	0
米州	414	1,022	1,444	449	1,302	1,795	280	213	67
欧州	334	816	1,172	296	917	1,220	101	42	59
アジア他	390	1,001	1,384	408	1,128	1,500	127	50	76
合 計	1,603	3,996	5,628	1,623	4,681	6,300	686	483	202

## ④事業形態別売上高・営業利益

### <事業形態別売上高>

	2021年3月期			2022年3月期			増減		
	3Q 実績	4-12月 実績	通期 実績	3Q 実績	4-12月 実績	通期 見通し	対前年同期 ②-①		
	①			②			合計	除く為替	為替
(億円)	①			②					
補修	239	668	915	280	821	1,110	153	117	36
産業機械	249	717	1,019	313	924	1,245	206	171	35
自動車	1,116	2,610	3,695	1,031	2,937	3,945	326	195	131
合計	1,603	3,996	5,628	1,623	4,681	6,300	686	483	202

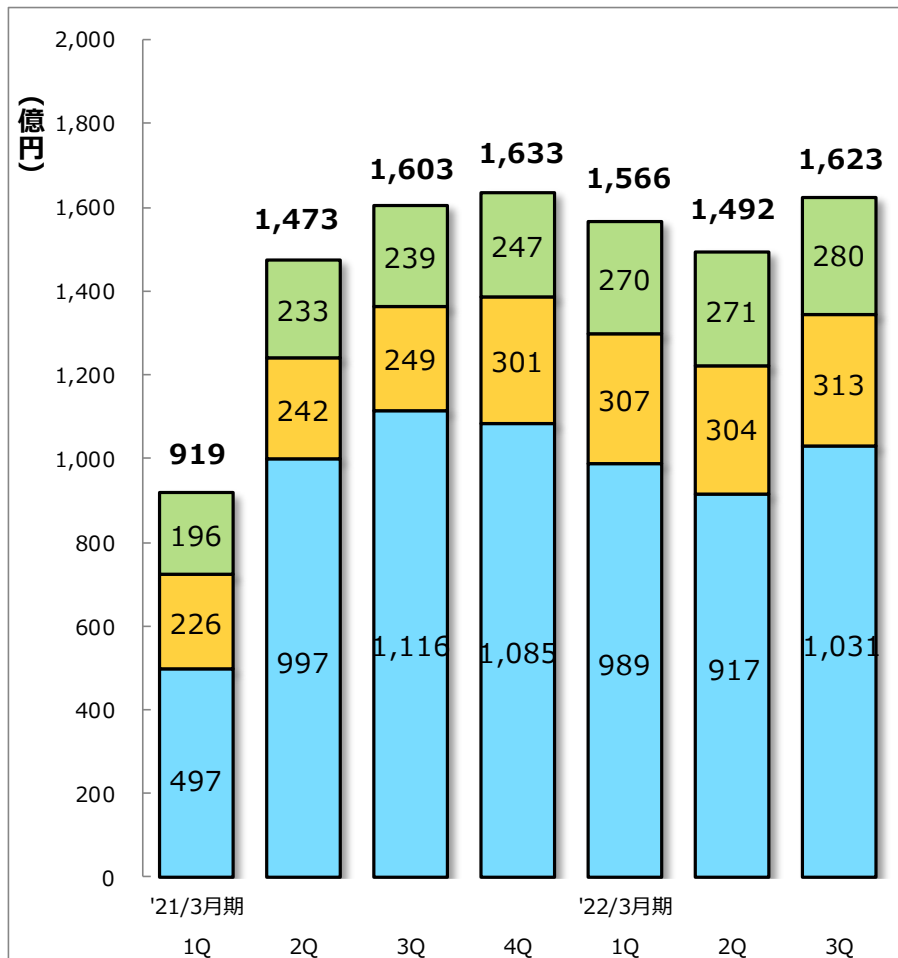
### <事業形態別営業利益>

	2021年3月期			2022年3月期			増減
	3Q 実績	4-12月 実績	通期 実績	3Q 実績	4-12月 実績	通期 見通し	対前年同期
	①			②			②-①
(億円)	①			②			②-①
補修	33	55	89	37	105	145	50
産業機械	0	△ 13	4	13	27	35	40
自動車	2	△ 130	△ 124	△ 41	△ 107	△ 120	23
合計	35	△ 88	△ 31	9	25	60	113

# ⑤事業形態別業績（四半期推移）

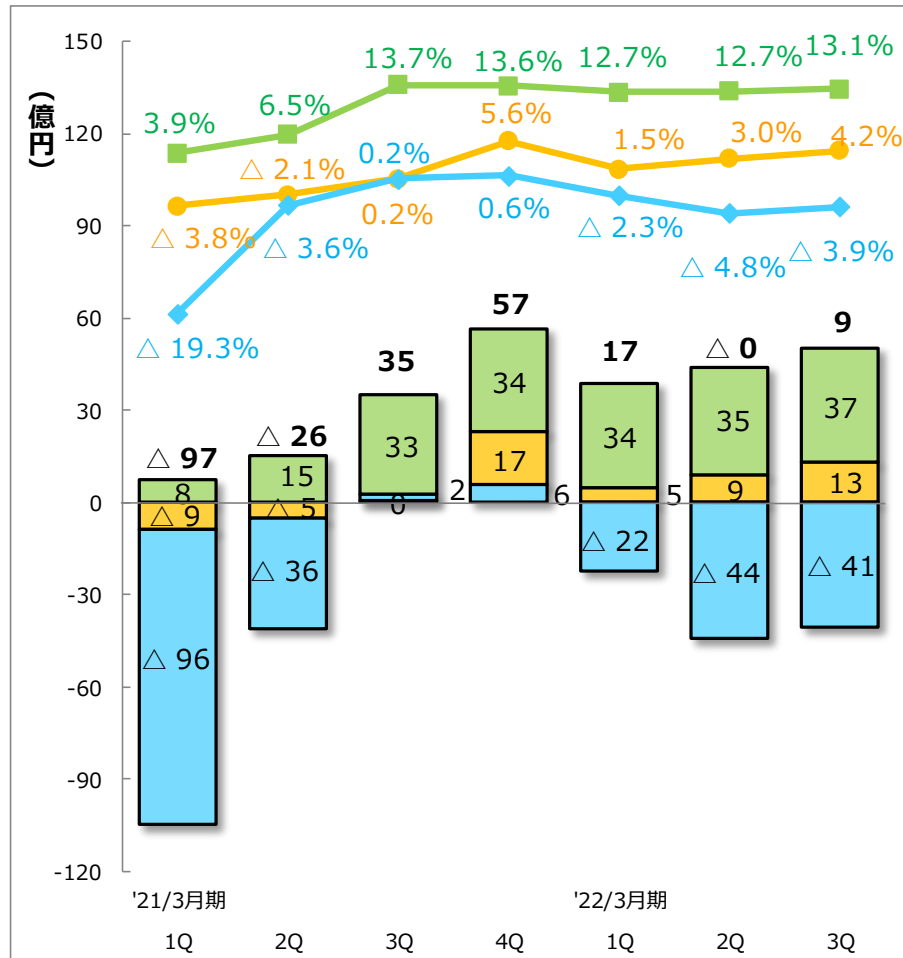
## 売上高

自動車 産業機械 補修



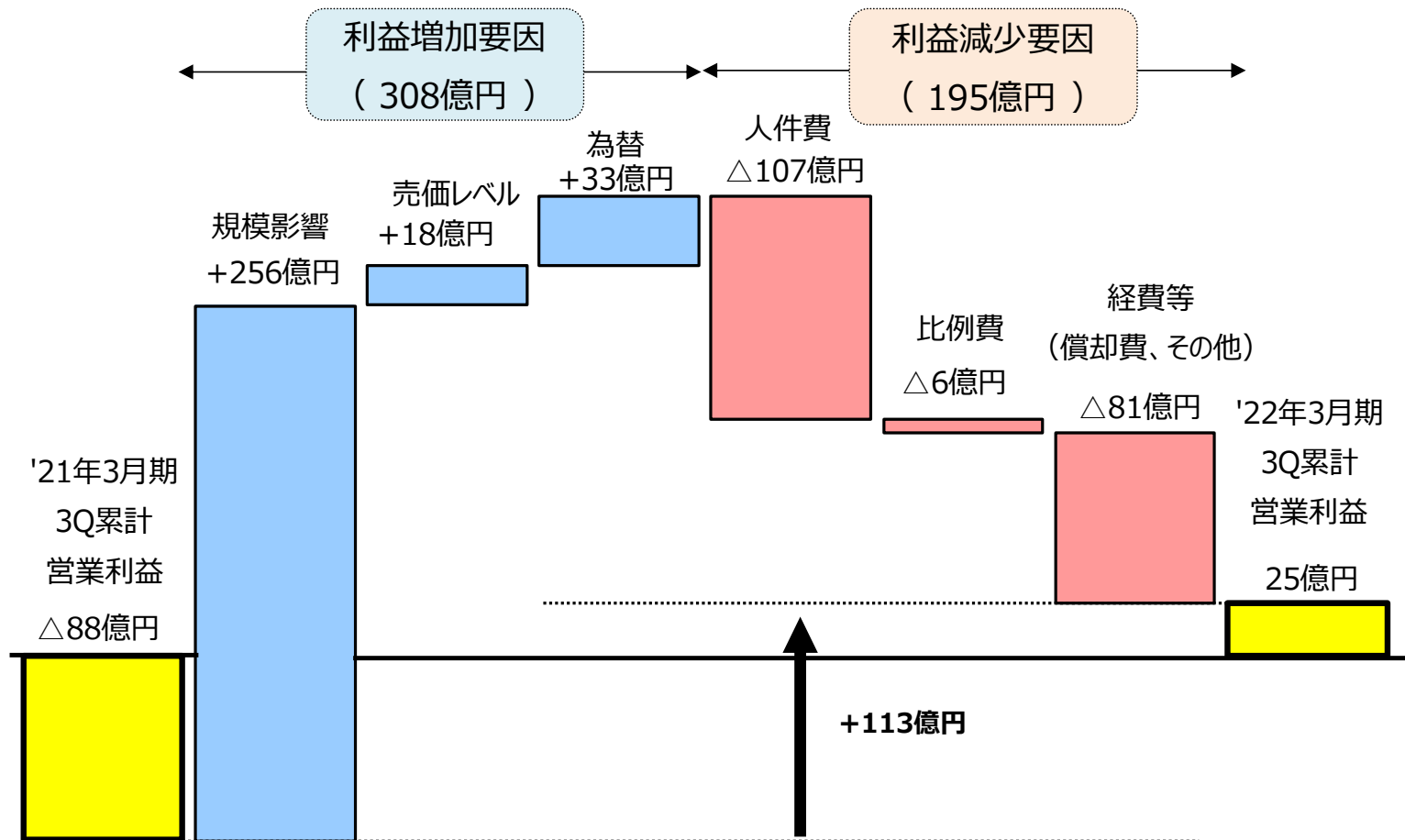
## 営業利益/営業利益率

自動車 産業機械 補修



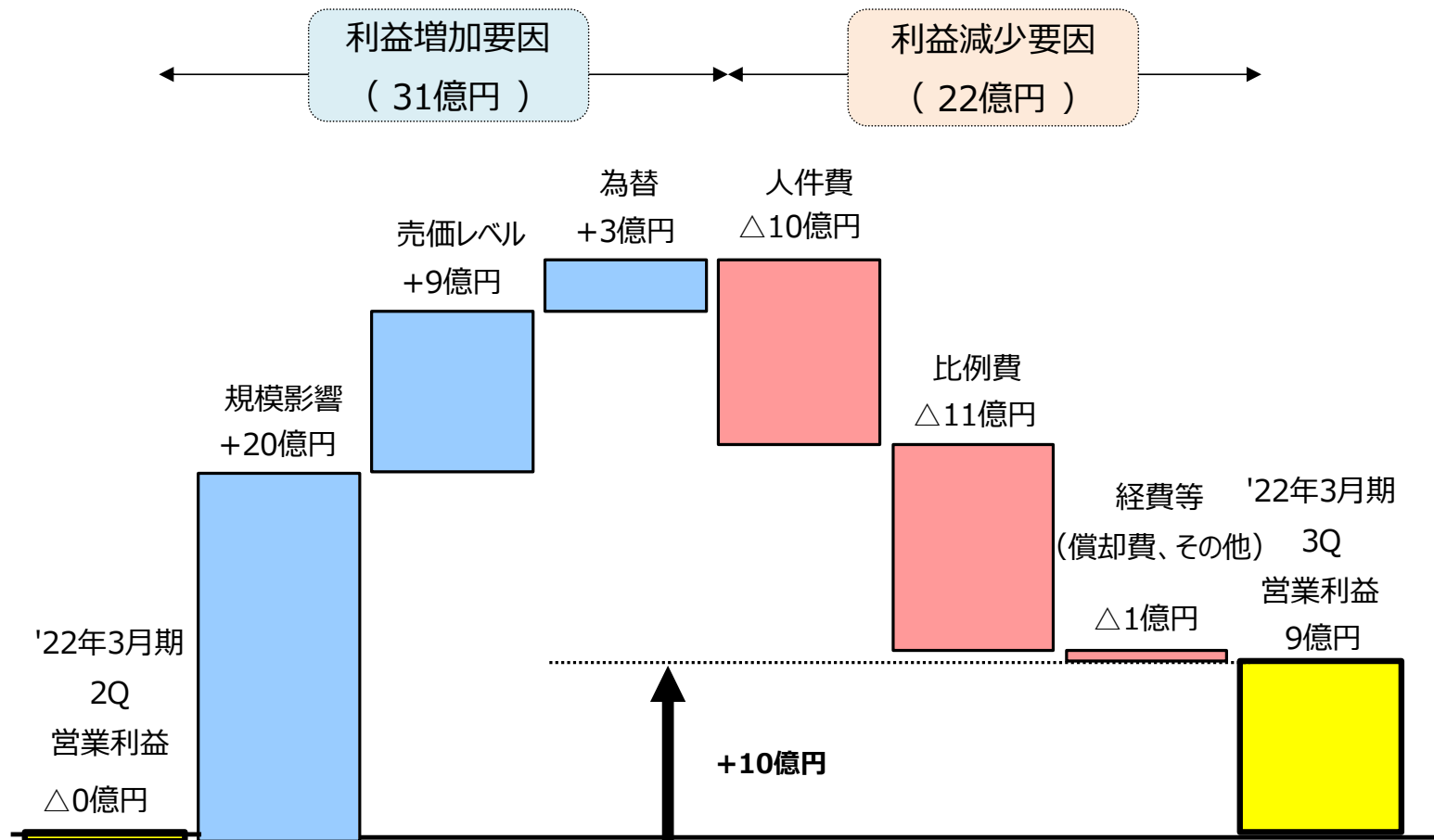
# ⑥-1 営業利益増減

『21年3月期 3Q累計 <実績>  
vs 『22年3月期 3Q累計 <実績>



# ⑥-2 営業利益増減

〔 '22年3月期 2Q < 実績 >  
vs '22年3月期 3Q < 実績 > 〕





## 前回見通し (3Q: 10-12月)に対する実績 (固定費)

- ◇ '21年5月発表の当初見通し (通期売上6,600億円、営業利益150億円)の3Qに対し、'21年11月の前回見通し (同6,300億円、60億円)は販売減に応じた固定費削減・比例費悪化・値上/値引抑制を織込んだ。

### <固定費削減>

- ◇ 前回見通しでは販売規模減少に対し15%の固定費削減を織込んだ。
- ◇ 実績の削減率は14%となったが、北米人件費高騰の影響を除くと16%。

【当初見通しに対する差異】

固 定 費 (億円)	2022年3月期 3Q		差異(除く為替)
	前回見通し	実績	②-①
販 売 規 模	△161	△99	(+62)
固 定 費 削 減	+24	+14	(△10)
( 固 定 費 削 減 率 )	(15%)	(14%)	(△1%)

## 前回見通し (3Q: 10-12月)に対する実績 (比例費)

### <比例費>

- ◇ 前回見通しでは比例費で鋼材価格上昇22億円織り込んだ。
- ◇ 実績では前回見通しを上回る鋼材価格上昇があったものの、追加原低及び値上・値引抑制でほぼ吸収。

### 【当初見通しに対する差異】

(原低+ / 原高△)

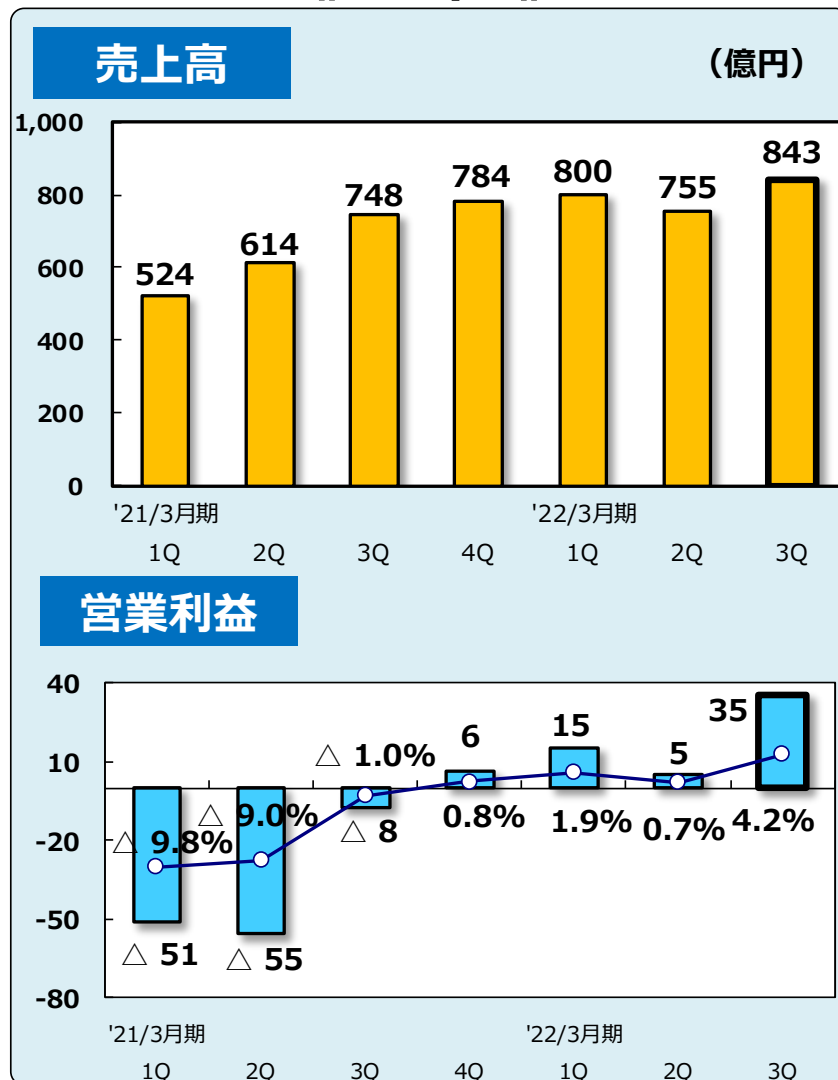
比 例 費 (億円)	2022年3月期 3Q		差異(除く為替) ②-①
	前回見通し	実績	
原高 (鋼材価格含む)	△22	△32	(△10)
原 低	-	+3	(+3)
合 計	△22	△29	(△7)

(値上+ / 値引△)

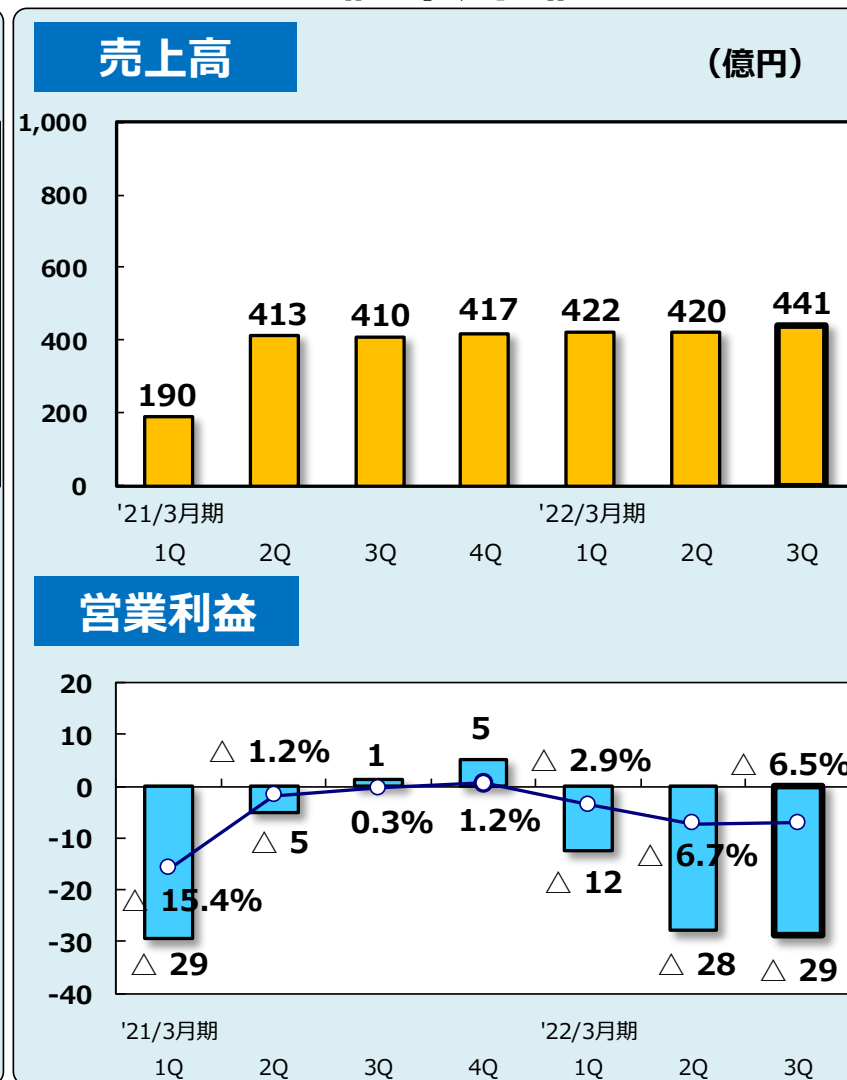
値上・値引抑制 (億円)	2022年3月期 3Q		差異(除く為替) ②-①
	前回見通し	実績	
値上・値引抑制	+15	+21	(+6)

# ⑧-1 所在地別 売上高・営業利益 (日本・米州)

## 《 日本 》



## 《 米州 》



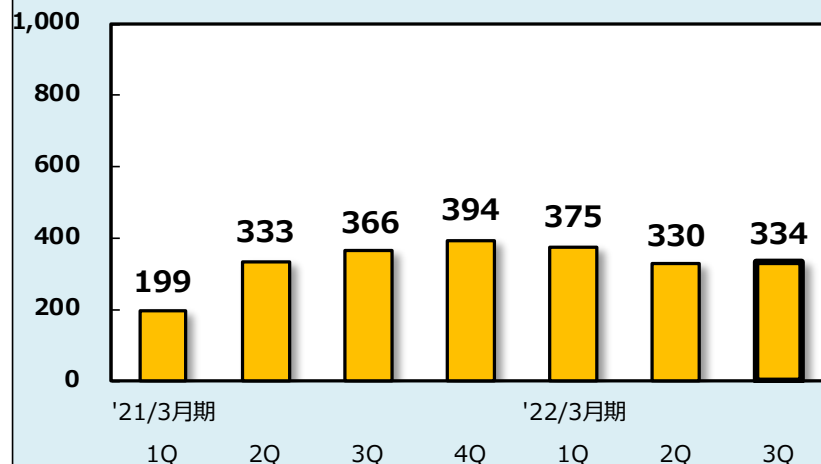
# ⑧-2 所在地別 売上高・営業利益 (欧州・アジア他)

## 《 欧州 》

## 《 アジア他 》

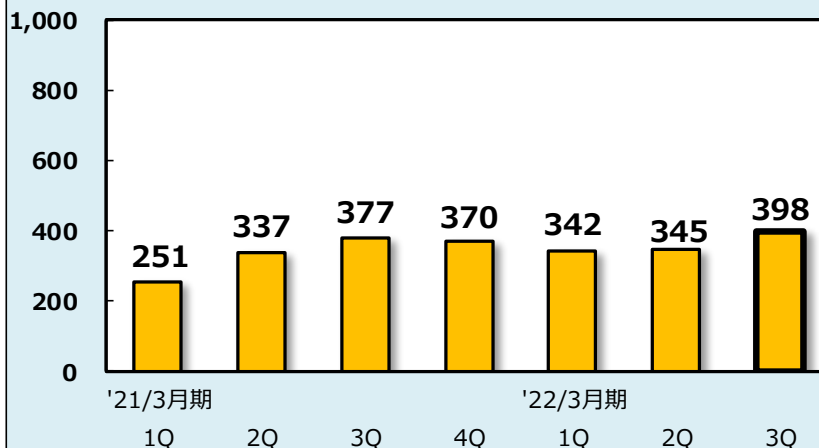
### 売上高

(億円)

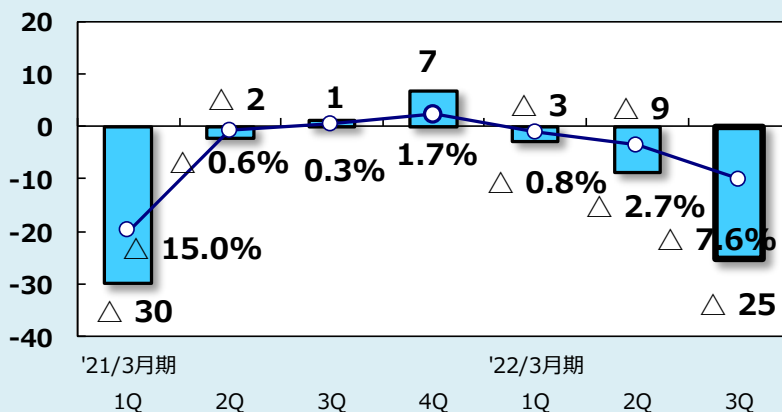


### 売上高

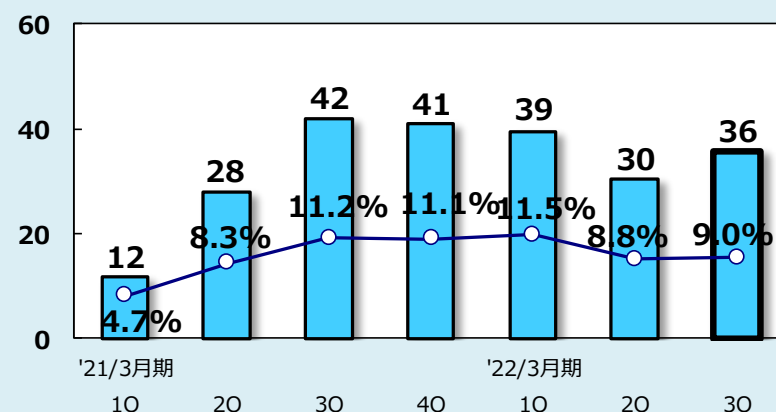
(億円)



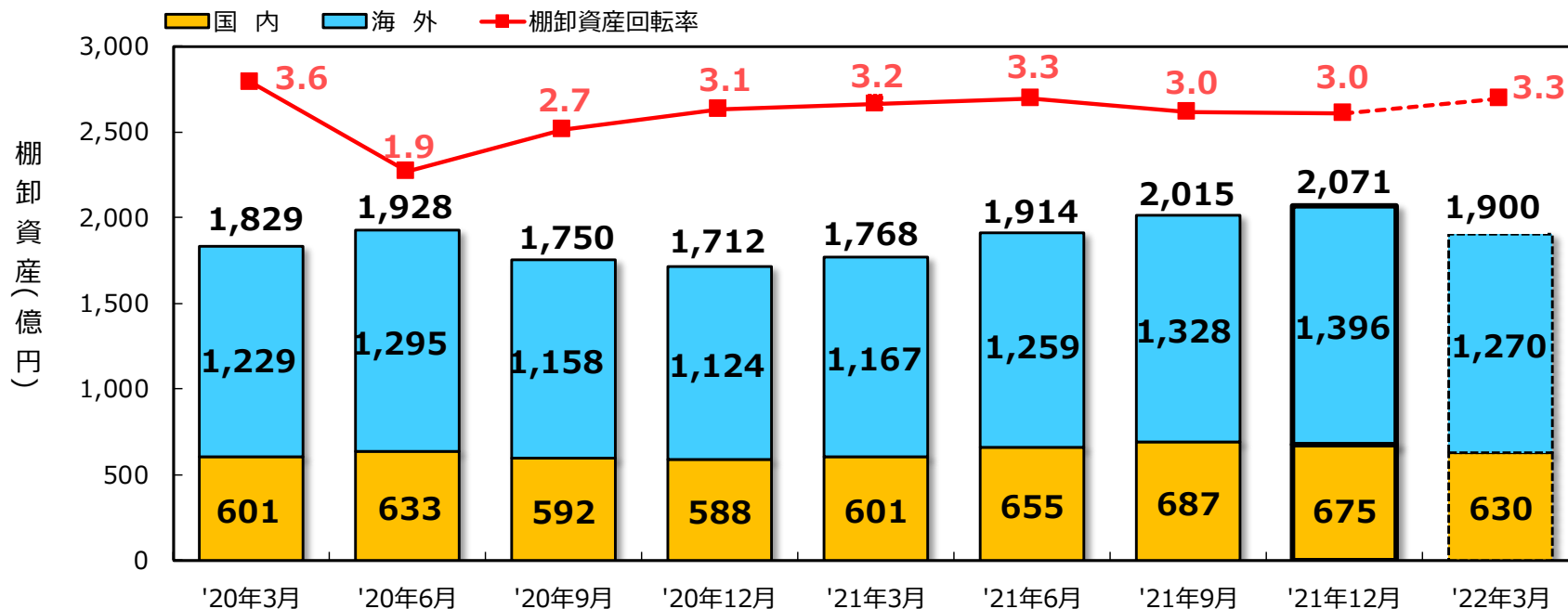
### 営業利益



### 営業利益



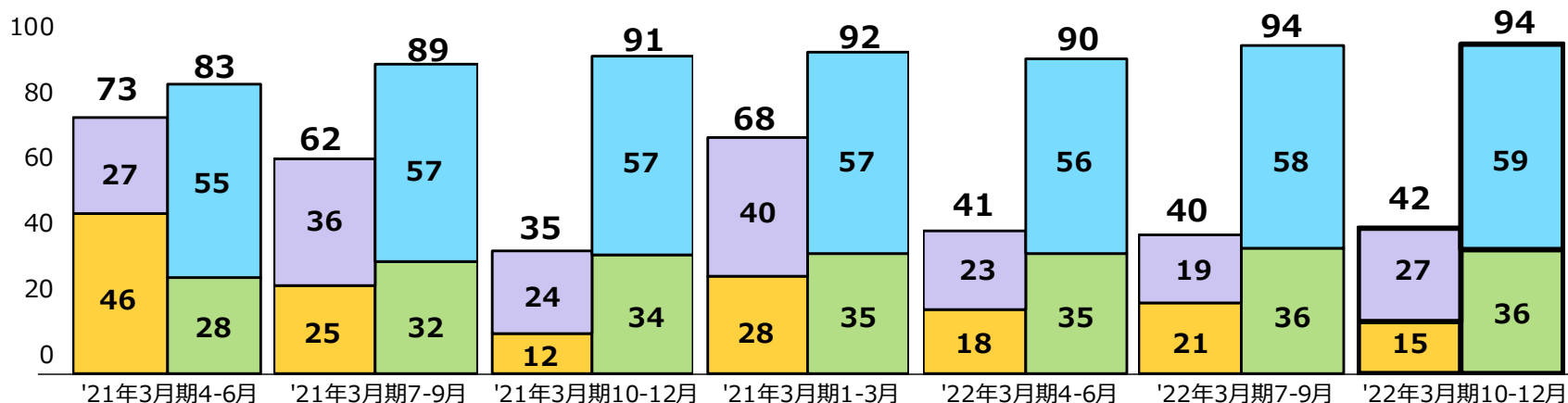
# ⑨棚卸資産



(億円)	'20年3月 実績	'20年6月 実績	'20年9月 実績	'20年12月 実績	'21年3月 実績	'21年6月 実績	'21年9月 実績	'21年12月 実績	'22年3月 見通し
棚卸資産	1,829	1,928	1,750	1,712	1,768	1,914	2,015	<b>2,071</b>	1,900
(海外)	(1,229)	(1,295)	(1,158)	(1,124)	(1,167)	(1,259)	(1,328)	<b>(1,396)</b>	(1,270)
(国内)	(601)	(633)	(592)	(588)	(601)	(655)	(687)	<b>(675)</b>	(630)
棚卸資産回転率(回)	3.6回	1.9回	2.7回	3.1回	3.2回	3.3回	3.0回	<b>3.0回</b>	3.3回

# ⑩設備投資・減価償却費

(単位：億円)

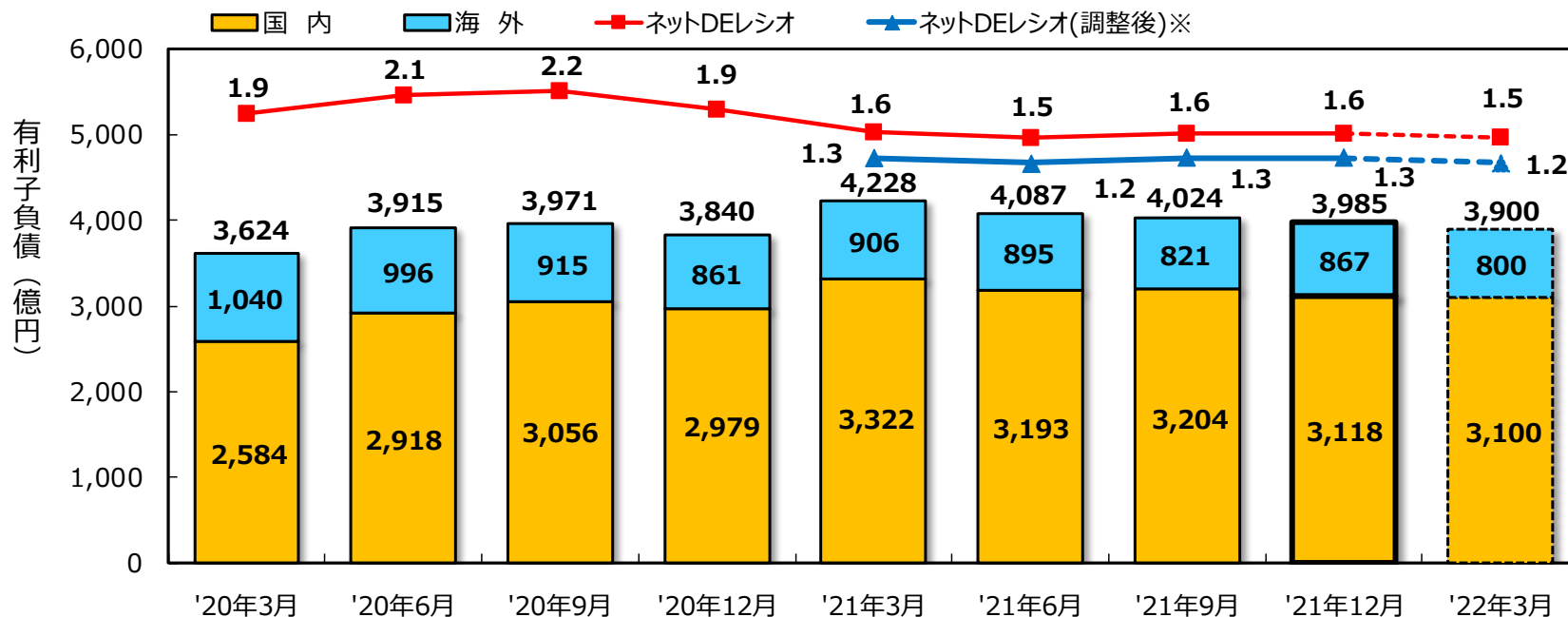


(億円)	2021年3月期		2022年3月期 4-12月実績②	増減 ②-①	2022年3月期 通期見通し
	4-12月実績①	通期実績			
設備投資	170	238	※ 123	△47	200
（海外）	(87)	(127)	(69)	(△19)	(100)
（国内）	(83)	(111)	(54)	(△29)	(100)

※他に、無形固定資産投資額があります。'22年3月期 4-12月実績：46億円 '22年3月期 通期見通し：70億円

(億円)	2021年3月期		2022年3月期 4-12月実績②	増減 ②-①	2022年3月期 通期見通し
	4-12月実績①	通期実績			
減価償却費	263	355	279	16	380
（海外）	(169)	(226)	(173)	(4)	(235)
（国内）	(94)	(129)	(106)	(12)	(145)

# ⑪有利子負債

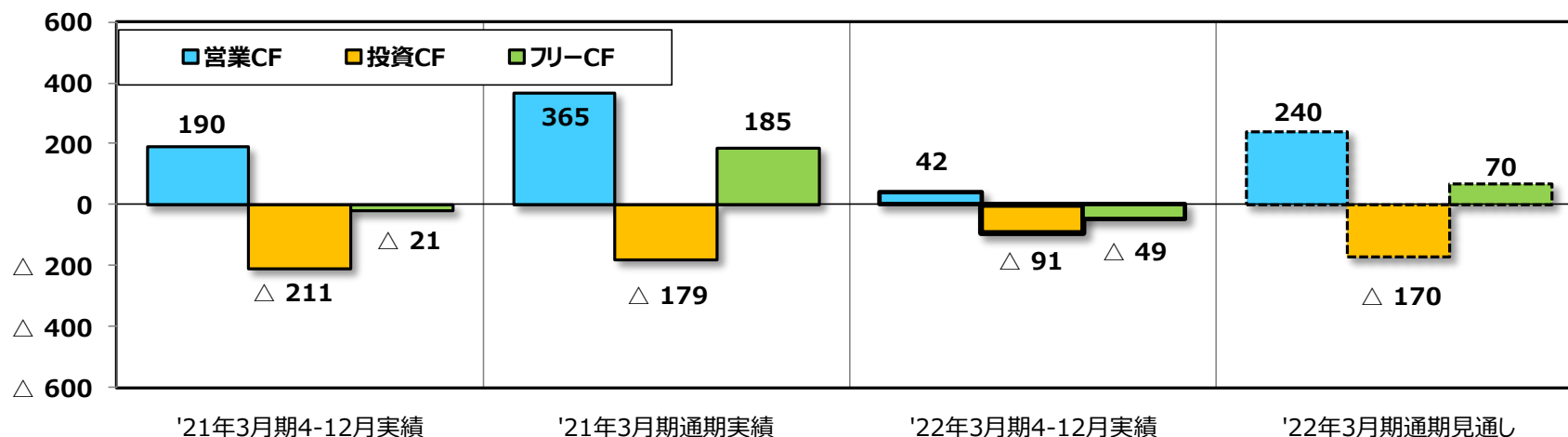


(億円)	'20年3月 実績	'20年6月 実績	'20年9月 実績	'20年12月 実績	'21年3月 実績	'21年6月 実績	'21年9月 実績	'21年12月 実績	'22年3月 見通し
有利子負債	3,624	3,915	3,971	3,840	4,228	4,087	4,024	3,985	3,900
(海外)	(1,040)	(996)	(915)	(861)	(906)	(895)	(821)	(867)	(800)
(国内)	(2,584)	(2,918)	(3,056)	(2,979)	(3,322)	(3,193)	(3,204)	(3,118)	(3,100)
ネット有利子負債	2,913	3,113	3,174	2,924	2,756	2,680	2,769	2,853	2,680

※公募ハイブリッド社債の資本性認定部分（50%）を調整。

# ⑫ キャッシュ・フロー

(億円)	2021年3月期		2022年3月期	② - ①	2022年3月期
	4-12月実績①	通期実績	4-12月実績②		通期見通し
I. 営業活動による キャッシュ・フロー	190	365	42	△147	240
II. 投資活動による キャッシュ・フロー	△211	△179	△91	119	△170
I + II. フリーキャッシュ・フロー	△21	185	△49	△28	70
III. 財務活動による キャッシュ・フロー	215	547	△308	△523	△325
IV. 現金及び現金同等物 に係る換算差額等	11	29	17	6	0
V. 現金及び現金同等物の 増減額	204	761	△340	△544	△255





## 2022年3月期 第3四半期（10-12月）

- ◇自動車向け需要が想定ほど落ち込まず、規模増加
- ◇規模に応じた固定費管理を実施
- ◇更なる鋼材値上げを値上/値引抑制の推進によりほぼ吸収

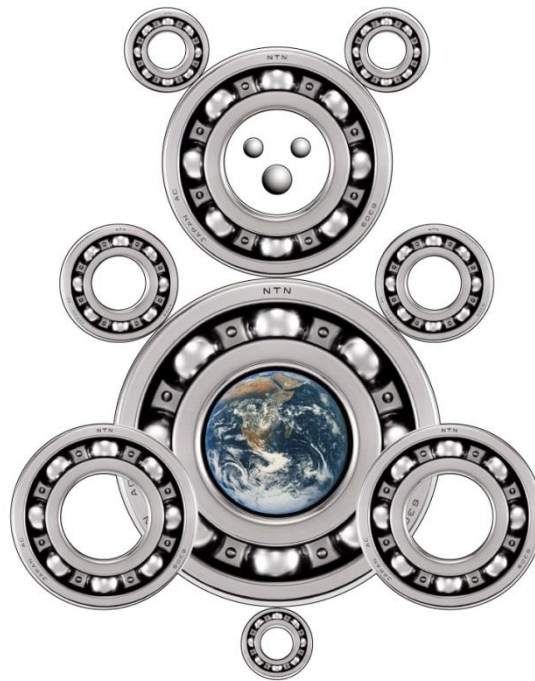
## 2022年3月期 第4四半期（1-3月）

- ◇値上/値引抑制の推進、固定費管理の徹底  
⇒通期見通し営業利益(60億円)、当期利益黒字化(20億円)を達成
- ◇棚卸資産の増加はあるもののフリーCF(70億円)とネットD/Eレシオ(1.5)の目標達成を目指す。

# DRIVE

*Digitalization Resources Innovation Variable cost reformation Efficiency improvement*

# NTN 100 Phase 2



**NTN**  
Make the world **NAMERAKA**

**D**igitalization, **R**esources, **I**nnovation, **V**ariable cost reformation, **E**fficiency improvement  
**NTN T**ransformation for **New 100** years

- 本資料およびプレゼンテーション、引き続き行われる質疑応答の際の回答には、将来の業績見通し、事業戦略が含まれており、それらは現在入手可能な情報から得られた当社経営者の判断に基づいております。
- これらの将来的予測に基づく記載や発言は将来の実績を保証するものではなく、実際の結果が製品に対する需要変動、為替変動、金利変動、偶発債務などの様々な要素により、業績見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき下さい。